	社会資	本総合	台整備	計画	事後	評価書												平成	27 年 2)	月 20 日
	の名称		庄原市者	『市公園	施設長寿	命化計画	i策定事業	¥												
	の期間		平成25年	三度						交付対象		庄原市								
計画の目標 住原市が管理する都市公園(5公園)の公園施設について、今後進展する老朽化に対して要する安全対策の強化および改築・更新費用の平準化を図る観点から、適切な施設点検、維持補修等の予防保全型 維持管理へ転換し、既存ストックの長寿命化対策及び計画的な改築・更新を行うことで、安全性の確保やライフサイクルコストの縮減を図る。																				
計画の成果目標(定量的指標)																				
市内に設置された都市公園(5公園)の老朽化が今後進展していくことから、機能低下とならないように公園施設の長寿命化計画を策定する。																				
定量的指標の定義及び算定式 定量的指標の現況値及び目標値 当初現況値 中間目標値 最終目標値 (H25当初) 一 (H25末)											備考									
長寿命化計画策定の進捗状況を算出する。 (進捗率=作業済み項目数/全作業項目数) ※対象公園数(街区公園2,近隣公園:1,総合公園:1,運動公園:1) 0% - 100%																				
É	全体事業費 合計 (A+B+C) 11百万			万円	A	9百万円	0百万円	С	2百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)			18. 2%			. 2%				
事後評価																				
○事後評価の実施体制、実施時期																				
事後評価	事後評価の実施体制 事後評価の実施時期																			
平成26年度(事業終了後)																				
上原巾	<u> </u>																			
市ホームページにより公表																				
1. 交付対象事業の進捗状況																				
1. 文竹対象事業の進捗状況 交付対象事業																				
A1 基	1 1 7 717	121.15	1.71			>>/: m/n)	t-		-baylle I -b-	T			II. IIa BB	(全体事業	Ette da
番号	事業種別	地域 種別	交付	直接 間接	事業者	道路 種別	省略工種		素となる事業名		事業内容 (延長・面積等)		市町村名	H25	事業実 H26	施期間 (年度) H27 H28 H29		1100	費	備考
1-A-1	公園	一般	対象 庄原市	直接	庄原市	(里力)	工-1里	<u> </u>	(事業箇所) 主原市都市公園施設長寿命化計画策定事業			- 	庄原市	ПДЭ	п20	П21	П20	п29	<u>(百万</u> 9	
1 11 1	五風	/4X	/工////11	直接	//////11			STATE OF THE PROPERTY OF THE P		3 / L 7 / K	投 寿研化計画	及对明化时回來是 银甲五國 (1~5回用)							3	
B 関連	車社会資本	×整備事	業															<u> </u>		
番号 事業		地域		直接	事業者		`略	要素	 名	(7-1	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	1105		事業実施期間(年度)		H29	王冲尹未 費	備考	
	「万 種別 種別 対象 間接 ^{事業有} 工種 安茶となる事業名					(処	長・田慎寺)		H25	H26	H27	H28	H29	(五五 0						
										0										
番号 一体的に実施することにより期待される効果 備考												備考								
C 効見	果促進事業												1	_					<i>⇔</i>	
番号	事業	- 男薬名 男薬名 男薬とバの事薬名		名	事業内容		市町村名 港湾・地区名	ПОЕ	事業実施期 H25 H26 H				全体事業 費	備考						
1-C-1	種別 種別 対象 間接 「本					都市公園台	帳整備 都市公園 (N=5箇月	上原市 上原市	П40	п∠о	H27	H28	П29	(百万						
	合計 2																			
番号			ることに、																	備考
\ <u>\\</u>								管理施設を的確に	把握し、適う	正な維持管理	を図る。									
※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。																				

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

当該事業において、対象公園の施設劣化状況やその周辺のハサードの有無などについて調査判定する「予備調査」及び「健全度調査」、「健全度・緊急度判 定」の作業項目を実施し、公園施設長寿命化計画を策定した。

計画策定したことにより、安全性の確保やライフサイクルコストの縮減を図りつつ、公園施設の維持管理を行うことができ、補修や改築更新などの時期等が明確になった。

また、長寿命化計画策定業務を通して収集された情報を公園施設台帳として整備したことで、公園や公園施設の基礎情報や状況等が整理され、施設等の維持管理 が円滑に実施できる体制が整った。

Ⅱ定量的指標の達成状況	指標①(計画策 定の進捗率)	最終目標値 	100%	目標値と実績値に差が出た要因	値 5公園における公園施設長寿命化計画を策定し、目標値を達成した。			
	指標②	最終目標値		目標値と実績値				
		最終実績値		に差が出た要因				
	指標③	最終目標値		目標値と実績値 に差が出た要因	直			
		最終実績値		こ差が出た要因				

Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 <u>(必要に応じ</u>て記述)

3. 特記事項(今後の方針等)

公園施設長寿命化計画に基づき、公園施設の種類に応じたに日常点検や定期点検を実施し、公園利用者の安全と利便性確保に努めるとともに、執行予算の平準化を図りながら計画的な補修、改築及び更新を実施 し、安全性の確保や施設の延命化によるライフサイクルコストの縮減を図る。